

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	夏休み親子森林教室・木工教室（継続）
流域名	千葉北部
実施箇所及び実施日	千葉森林管理事務所 入札室ほか 平成23年8月3日
取組の背景及び必要性	環境教育に対する関心が高まっており、小学生親子を対象とした森林教室、木工体験は効果が認められる。また、地域住民に千葉森林管理事務所をPRする機会にもなる。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 森林・林業に対する理解者の拡大を図るため、夏休み期間に講演、ネイチャーゲームによる森林教室と木工教室実施している。</p> <p>【平成23年度の取組内容】 千葉森林管理事務所内で紙芝居「森からのおくりもの」を読み聞かせて森林教室を行い、小枝・木の実などで木工体験を行った。</p>
国有林担当部局・役割	千葉森林管理事務所 (企画、募集、実行、森林教室、工作指導)
連携協働相手先・役割	

【参考資料】

取組名 夏休み親子森林教室・木工教室（継続）

○紙芝居



○道具の説明



○木工教室



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	森林クラフト教室（継続）
流域名	千葉北部
実施箇所及び実施日	千葉森林管理事務所 平成23年11月30日～12月1日
取組の背景及び必要性	<p>自然の素材を使ってクリスマスリースを作る取組を通じて、自然に親しみ、森林・林業の普及啓発を図るものであり、今後の進展が期待される。</p> <p>また、地域住民に地は森林管理事務所をPRする機会にもなる。</p>
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 森林・林業に対する理解の拡大を図るため、12月にツルや木の実を使用してクリスマスリースを作る森林クラフト教室を都市住民を対象に実施している。</p> <p>【平成23年度の取組内容】 千葉森林管理事務所内でクリスマスリース作りを実施した。アドバイザーとして、毎回ガールスカウトにご協力いただいている。</p>
国有林担当部局・役割	千葉森林管理事務所 (企画、実行、リース材料集め、作製指導)
連携協働相手先・役割	ガールスカウト千葉県支部千葉地区協議会 (作製補助)

【 参 考 資 料 】

取 組 名	森林クラフト教室（継続）
	

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	出前森林教室（継続）
流域名	千葉北部
実施箇所及び実施日	千葉県千葉市 磯辺第二中学校 平成23年7月4日
取組の背景及び必要性	学校教育の一環として行われる校外学習の中に、森林・林業と関係の深いものがあり、事前に森林・林業について学んでから校外学習を行うことで、より深い学習効果を期待する。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 千葉市の施設である高原千葉村（群馬県みなかみ町）で林業体験を実施する中学生に対し、事前に森林教室を行っている。</p> <p>【平成23年度の取組内容】 磯辺第二中学校の生徒26名に対して、DVDとパワーポイントを用いて森林教室と簡単な木工体験を実施した。</p>
国有林担当部局・役割	千葉森林管理事務所：事前森林教室
連携協働相手先・役割	各中学校：日程の調整、場所の提供 千葉市高原千葉村：連絡調整

【参考資料】

取組名 出前森林教室（継続）

○レジュメ

鎌田第二中学校2年生 森林教室

平成28年7月4日(月)
千葉森林管理事務所

◆日本は世界有数の森林国です

日本の国土面積約3,800万haのうち約3,600万haは森林です。
国土の約7割を森林が占めていることになっています。
【世界の森林面積に対する日本森林面積の割合は約2割（約27%）です。】
日本に森林が多い理由として、夏が多く雨が降るという気候であること、昔から森林と共生してきた文化・歴史の経緯があり、森林が守り育てられてきたこと、等が考えられます。

国土面積と森林面積の内訳



国土面積の内訳は約3,800万ha、森林面積は約3,600万ha(94.7%)
千葉県の面積は約5,170ha、森林面積は約19,270ha(約37%)
うち国有林面積は約7,800haです。
(千葉県は森林面積で40位、森林割合で45位/47都道府県中)
(千葉県の森林面積は、19.7%)

◆森林のほたけ

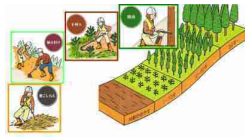
河川の流れる一帯に湧き、水を安定的に供給する
土砂災害を防止する
滝をきれいにする
風をゆるやかにする
山崩れ、土砂崩れなどのレクリエーションの場
二酸化炭素を吸収し、温暖化を防ぐ
様々な生き物の生息場所
水質を浄化する

◆自然環境を大切にしたい

災害、防災、防犯、防音、防汚染、防汚濁、防汚染
水質を浄化する。河川の浸食を防止
給電の経路となる
景観の保全
きのこ、はちまき、その他の工業原料生産
気候緩和 ヒートアイランド現象を和らげる
らり、水への吸着、汚染物質を吸着して空気をきれいにする
文化・芸術の場(伝統工芸、地域の祭り)

◆人工林を育てるためにご本人の作業を行います

- 植こしらえ → 木を伐つたばかりの土地は種や幼木がほとんどありません。これを育ちやすい環境を整えるための作業を行います。
- 植 付 → 昔で毎年〜年間で木を植えてきた歴史は山に継ぎます。
- 下 刈 → 植えたばかりの木は周りの草の生長に負けてしまうので、植えた木に日光が当たるように刈り取ります。植えてから1年〜2年で行います。
- 除 草 → 植えた木以外の木を生えてくるのを取り除きます。
- つる 剪り → つる等のツル性の植物が木からみつくと、木が曲がり倒れやすくなるので取り除きます。
- 間 伐 → つるがなくなると同時に、枝が枯れ落ちる間に枝を落とします。
- 間 伐 → 植えてから15年〜20年経つと植えた木同士の間が狭くなって、十分に生長できなくなります。木を適度に伐って間隔を広げてやります。
50年〜60年経つてから木を材料として利用されます。



◆私たちができる日本の森林を育てる「木づかい」
国産材の活用により、国産木材の需要を拡大し、国産材の活用を促すことが目的です。
日本産材の活用により、日本の木材需要を伸ばす。
①国産材の活用により、日本の木でできるものがあふれるようになります。
②日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
③日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
④日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
⑤日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
⑥日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
⑦日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
⑧日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
⑨日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。
⑩日本の産品やサービスを海外に輸出する機会が増えます。

◆世界の森林面積変化(地域別)



地域別に見ると、アジア・南米は、主に熱帯林の伐採により減少が著しい約200万ha以上の大規模な減少が見られます。一方で、アジアでは、主に中国に行われる大規模な植林により年平均24万haの増加が見られます。

◆2011年は国際森林年(International Year of Forests)

今年2011年は、国連が定めた「国際森林年」です。
各国が共通のテーマ「Forests for People」人文のための森林
世界中で森林の持続可能な経営、保護などに関心する人々の活動を奨励します。森林の多面的機能が人類の生存に欠かせないものであることを訴えます。
2011国際森林年
日本のテーマ「森を夢」
【森を通じて日本の未来を共に創る 森林再生元年】
みんなが森林を語り、森をきっかけに広がるさまざまなイベントが各地で開催されています。ぜひのぞきこんでください。



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	森林の公益的機能PR推進事業（継続）
流域名	千葉北部・千葉南部
実施箇所及び実施日	千葉県千葉市穴川中央公園（稲毛区民まつり） 平成23年10月16日 千葉県夷隅郡大多喜町会所（養老溪谷もみじまつり） 平成23年10月23日
取組の背景及び必要性	地元自治体を実施するイベントに参加協力し、森林・林業のPR、森林教室、木工教室等を行うことにより、森林・林業の重要性を理解する者の拡大が期待できる。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 地域のイベントに参加協力し、森林の公益的機能PRを通じて、森林の重要性を理解してもらうよう取り組んでいる。</p> <p>【平成23年度の取組内容】 穴川中央公園で行われた稲毛区民まつりに参加し、木工品販売、チラシ配布、緑の募金、竹ぽっくり作りなど実施した。</p> <p>会所分校で行われた大多喜町のもみじ祭りに参加し、木工教室、木工品販売など実施した。</p>
国有林担当部局・役割	千葉森林管理事務所 (木工教室、木工品販売など)
連携協働相手先・役割	稲毛区民まつり実行委員会、大多喜町の各種団体 (企画、運営)

【参考資料】

取組名 森林の公益的機能PR推進事業（継続）

○稲毛区民まつり



○養老溪谷もみじまつり



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	職場体験学習（継続）	
流域名	千葉北部	
実施箇所及び実施日	稲毛中学校、千葉森林管理事務所、戸崎国有林ほか 平成23年11月8日～10日	
取組の背景及び必要性	学校教育の一環としての職場体験学習であり、キャリア教育の必要性が高まる中、中学校側は地元の協力事業体を求めている。地域の教育活動に貢献すると同時に、国有林野事業をPRする機会ともなる。	
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 職場体験を希望する中学校からの依頼を受けて、生徒の受け入れを行っている。</p> <p>【平成23年度の取組内容】 稲毛中学校の生徒4名に対して、千葉森林管理事務所・戸崎国有林内で林業作業など実際に体験してもらい、現地の作業現場で伐倒の様子や重機作業の見学など実施した。</p>	
国有林担当部局・役割	千葉森林管理事務所	（職場体験の指導）
連携協働相手先・役割	各中学校	（生徒への事前指導等）




【 参 考 資 料 】

取 組 名	職場体験学習（継続）
	
	
	
	

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	森林教室・体験林業（継続）
流域名	千葉南部
実施箇所及び実施日	千葉森林管理事務所高塚国有林（第1回）平成23年6月5日 千葉森林管理事務所高塚国有林（第2回）平成23年10月1日
取組の背景及び必要性	環境教育に対する関心が高まっており、ガールスカウト等の子どもたちを対象とした森林教室・林業体験は効果が認められることから、この取組の進展が期待される。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 ガールスカウトと「社会貢献の森」の協定を締結したフィールドを活用し、森林教室、林業体験を継続して実施してきた。</p> <p>【平成23年度の取組内容】 ガールスカウト千葉県支部千葉地区協議会と高塚国有林内の「スカウトの森」で森林の育て方について森林教室や下刈り作業、火起こし体験、丸太切りを実施した。</p>
国有林担当部局・役割	千葉森林管理事務所 (森林教室、林業作業の指導)
連携協働相手先・役割	ガールスカウト千葉県支部千葉地区協議会 (参加者募集、年間事業計画による事業の遂行)

【 参 考 資 料 】

<p>取 組 名</p>	<p>森林教室・体験林業（継続）</p>
<p>○リーフレット</p> <p style="text-align: center;">森林の手入れ</p>  <p>植木の手入れ 水やり チェーンソーで木の幹を切る チェーンソーで木の幹を切る 木の幹を切る チェーンソーで木の幹を切る</p>	<p>○森林教室</p>  <p>○下刈作業</p>  <p>○クラフト</p> 

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	子ども樹木博士（継続）
流域名	千葉南部
実施箇所及び実施日	千葉県君津市森林体験交流センター 千葉森林管理事務所城山国有林 平成23年8月7日
取組の背景及び必要性	日本樹木医会千葉県支部、千葉県森林インストラクター会が実施する事業に協賛・参加・フィールド提供木工教室等を行うことで木と親しむ機会を子どもたちに提供する。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 日本樹木医会千葉県支部、千葉県森林インストラクター会が実施する事業に協力することを通じて、森林・林業への理解と拡大を図っている。</p> <p>【平成23年度の取組内容】 君津市森林交流体験センターにて、隣接する城山国有林内のフィールドを提供し、子ども樹木博士と木工体験を実施した。</p>
国有林担当部局・役割	千葉森林管理事務所 (フィールド提供、協力、工作体験)
連携協働相手先・役割	日本樹木医会千葉県支部、千葉県森林インストラクター会 (企画、募集、実行、講師)

